

新発売

¥17,800
ケース ¥1,600

- 電子頭脳がレンズに直結する
- 大口径サークル
- ・アイ・レンズ
- 操作の簡単なインスタント機構
- ペトリ伝統のグッド・デザイン
- グリーン・オートマチック・ファインダーの使用で眼がつかれませんか
- ペトリMVEシャッター
- 1/500セルフ付
- ペトリ・サークル・アイ・レンズF1.8
- 長期責任保証付

ペトリ セラフ 1.8



ペトリカメラ東京センター

東京・千代田区九段2-5

栗林写真工業株式会社

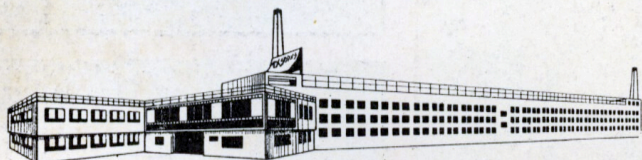
東京・ニューヨーク・カナダ・オランダ

(カタログ進呈
・誌名記入)

日本人は手先が器用といわれてきます。しかしその器用さにも、効率の高くないすぐれた設備が加わらなければ、国際級の評価を与えられるようなカメラは、決して生まれません。こなかつたでしょう。ペトリカメラでは、このたび新しい工場を建設いたしました。

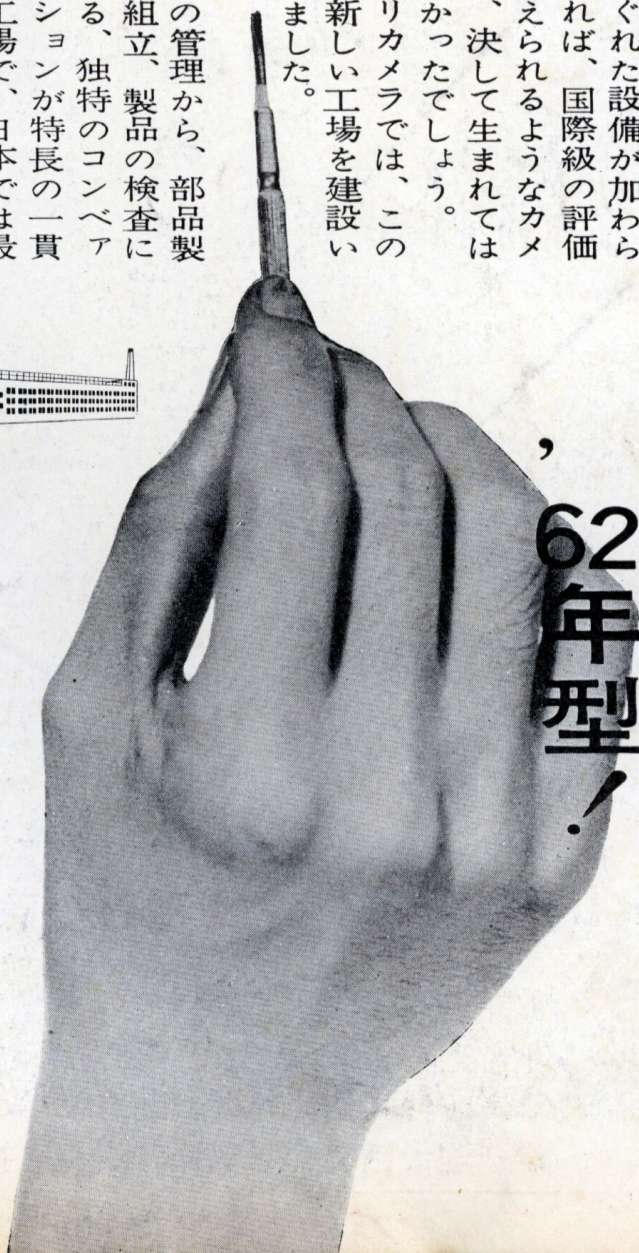
資材の管理から、部品製作、組立、製品の検査にいたる、独特のコンベアメーションが特長の一貫作業工場で、日本では最も新しいタイプの工場といわれています。

新しい年を迎えて、創業以来50年にもわたる技術の蓄積と、最新の設備からつくり出されるペトリカメラに、内外の期待が寄せられているのもこのためです。



新工場
月産

5,000坪
25,000台



この技術
62年型!

今年のカメらは どうなるか



語る人 栗林庸夫氏

栗林写真工業株式会社常務取締役
日本写真機工業会宣伝広告委員長

業界の動向をペトリに聞く

本誌・問 毎年めまぐるしいほど幾つかの新型カメラが発売されています。新年を迎えて、今年のカメらはどういふものに重点がおかれるのでしょうか。また日本写真機工業会の宣伝広告委員長である常務のお立場から、業界としてはどういふ方向にPRをされるのでしょうか。お考えをいろいろおうかがいしたいと思います。

栗林常務・答 まあ、全般的な見通しというものを申し上げますと、私はこう考えているんですがね。

今まで一応のメカニズムとしてのカメラはある程度完成されてきた、といえるのではないですか。海外市場でも段々にドイツ製品などを駆逐しています。ですから、今年は若干のデザインが変わったもの、外形的に工夫された程度の新型はもちろん出るでしょう。しかし、それほど内部機構に革命は起こらないと思えますよ。

したがって、カメラ業界もようやく地についてきたといえるでしょうね。消費者に安心して使用して頂ける、故障率の少ない、より一段と内容が充実した満足して頂けるカメラをと、どこかのメーカーさんでも考えていると思えますね。

問 新しいものを追っかけて、しのぎをけずるお互いの競争時代は終わって、安定したものを作っていく年だといふわけですね。

答 ええ、私どもとしてはそれは理想の状態なんです。従来はどこかで露出計を付ける、そうすると付けてないカメラは流行おくれとなって、各メーカーは

先を競って露出計を付けざるを得ないという結果になってしまっている。メーカーによっては技術的にまだできる段階でないものでも、流行を追って露出計を付けてしまう。体裁だけ付けていたカメラもないわけではなかったでしょう。ペトリとしてはその点、外部的な流行よりも、実質的な面に力を入れてきたつもりです。

今年はそのようなメカニズムの面では、これ以上進むとはあまり考えられない。だから、最初に申し上げたように、より以上故障のない完全なカメラを出して、お客様に十分満足してもらえらる方向に行くと考えますね。いうならばペトリベースに業界の方向が向いてきたといってもよいかな。(笑い)

大体カメラメーカーというものは昔は「工業」の知識があればよかった。それが徐々にレンズ系の知識を持たなければならなくなり、「光学」の分野に入り、さらに露出計の必要から「電気」の技術部門が採り入れられ、相当勉強をしていかなければならぬわけですね。これだけの技術を総括するメーカーのみが、現在まで残ってきたことになるわけですよ。それだけに、われわれメーカー側としては多角的にいろいろな勉強をしていく時代になっていくわけですね。

問 より多く、より合理的に生産を進めていくためには、近代的な経営ということに当然なってきますね。

答 単なる熟練と経験だけではだめなうちの場合を例に申し上げますと、工

場設備と技術的な面では近代化されました。こんどは人間教育という点に力を入れていくんです。現在工場の中卒業者を夜学に通わせているわけですが、自分たちの作る製品がどんなに責任のあるものか、一人一人に自覚をもってもらうために、学校におねがいして精神面の教育もしてもらっているわけです。そういう教養を現場の人たちにも社員全部がもってもらおうということは、必ず作られるカメラも愛用者の方々の気持ちにピッタリとくるものができると思っております。ペトリカメラを買った方々に満足してもらうことが、なによりも一番大切なわけですからね。

価格も、昔からみるとオートメーション化され、これ以下ではどうにもならないという線まで安くなっているんじゃないかと思えますよ。

問 これから伸びるカメラとしては、やはり安直に使えるという点で、ハーフサイズカメラ。一方8ミリシネカメラだと思ふのですが、いかがですか。

答 これから8ミリは活発になっていくでしょう。ただ、実際問題としてまだ使用しにくい、だれでも簡単に撮れるものではなくては……。そこでうちでも、もうすぐ初心者向けの8ミリを出しますよ。露出計完全連動で、フィルム感度指数さえ合わせれば自動的に撮れちゃうから操作は簡単です。値段も普及的という線を出すつもりです。従来えてして高級なものが自動化されていきましたが、それじゃないんで、初級のものほど自動化されなければ本当じゃないと思ひましてね。

ハーフサイズカメラは、サブカメラとしてコンスタントに伸びています。コンパクトEはもって行き方によっては、潜在層をまだまだ掴むことができますよ。ペトリもこの春から、さらに完備したペトリコンパクトSを発売いたします。これは必ず消費済みの方に満足してもらえらるカメラですよ。型もグッドデザインです。まあ、見ていて下さい。(笑)

問 一時ペンタなどがずいぶん騒がれていましたか……

答 そうですね、あれはジャーナリストが少し騒ぎたて過ぎたようですね。圧倒的多数のカメラ人口から見ると一割にも満たないわけです。やはり写真を楽しみたい層には、手軽な中級普及機、小型軽量で操作の簡単なカメラをいうことになりまますからね。ハーフサイズカメラのようにポケットに入り、片手操作もできるような軽快さと実用価値のあるものは、当然喜ばれるわけですね。

まあ、私たち技術者は日夜お客様の方をういった要望に答えるため、常に研究を重ねているわけですが、近ごろではあまりセミプロ的な人の意見は聞かないことになっていますよ。(笑) 一部特定の方の意見をとり入れると、高級機へ高級機へと走りすぎて、少数の人たちが満足するカメラを作ってしまうことにもなりかねません。あくまでも大衆の方々を対象にしたカメラでなければね……。ペトリカメラはその点、ずっと普及機に努力してきましたし、方針は一貫して変わりがありません。最高のデザイン、内部機構で、価格は手ごろだと思っていますよ。

問 メーカーの使用書を見ただけで初めての人でも十分撮れるわけですし、一般的なムードとしてレジャーを楽しむ手段にカメラ、というようになって来ていますね。

ここで、日本写真機工業会の宣伝広告委員長として、業界としてはどういう宣伝方針をおもちですか。

答 今までカメラはぜいたくなものという印象が強かったわけですね。今ではすでに実用化の段階にあるのですから、そういう方面にPRしようと思えます。大体優れた記録機能のカメラが、こんな程度の発展ではおかしいのであって……

たとえば、写真をハーフサイズで撮って名刺がわりに使うとか、職業でいえば広告代理店などはスポンサーに写真を利用すべきですよ。取り引き先のこと何かわからないという場合、店の主人の顔写真を添えるとか、報告書にこんな店舗の家の家が一年後にはこのような店舗に変わりました、という面にもっともって利用するようになっていけば、カメラの需要は沢山ありますね。カメラは会社の備品としてセールスマン一人一人に一台は持たせる時代なんです。

問 これからも、そういう需要層にPRされる方針なんですか。

答 私たち作る立場からは、不用意にただカメラを買いなさい、という宣伝ではなく、どういうふうな写真の使い方があるか、その活用法をPRしなければいけないと思いますね。今までは「一家に一台」というキャッチフレーズだったがこのごろでは「今日からは写真を撮って

主婦日記」というような、実生活に結びついた呼びかけをしています。

それからまた委員会としては、なるべく一般の人がわからないようなむずかしい用語をさけなければと思っています。たとえば「一軸回転ダイアル式フォーカル・プレーン方式」というような、いたずらに写真をむずかしいものに印象づけてしまっているんですね。そんな点もわれわれ自身内部でPRをしなければいけないと思っております。

問 業界全体がそういう考え方に立っているわけですか。

答 先日も写真PR協議会が、写真利用のアイデアを募集しましたがこれも「写真は如何に利用されているか」ということなんですね。「こんなふうな写真を利用したことがある」「知っている人がこんな珍しい利用のしかたをしていた」「こんなふうな利用したら面白いし写真の需要がのびると思う」などに目を向けていかなければならないですね。そういうPRを今後活発に行なおうと考えています。

そういう動きが現われて成功しているのが、毎年行なうカメラショーのカタログですね。以前は各社でそれぞれカタログを作って競走し合っていた。みんなで一緒にやったほうが業界全体のPRになるし、貰ったほうも豪華な本を一冊もらえるというわけで好評ですよ。まあ、こ



れを結束するには中には異論もありましたけれど、私はこれを押し進めてみた。その結果、電気業界がびっくりしましたね。どうしてそんなにまとまるんだらうと不思議がられましたよ。

問 それだけ、より消費者サービスの面に、より生活にとけ込んだカメラの普及に力を入れられるわけですね。

答 そうです。お客様に安心して買って頂ける良いカメラを安く市場に送り出すことはもちろんですが、それを使ってより楽しみと実用的な面にお役に立つカメラをというのが私どもの今年の念願です。

作品募集!!

ペトリフォトスクール



8つの特長

- 被写体にむけワンタッチの押しボタン操作だけで、快適なホームムービーが楽しめます。
- きわめて薄型軽量であるため携帯に便利です。
- 独自の電気リック・アイ機構はファインダーをのぞきながら、連動範囲を確認できます。
- 特別設計のペトリ13ミリF1.8レンズは、ピント調節の必要がなくすべてを鮮明に写します。
- 電池ケースがグリップをかねているため片手操作でも、カメラブレしません。
- 独特のフィルター型式により、その露出係数は自動的に補正されます。
- リモートコントロール装置により、撮影者自身も同時にうつりこむことができます。
- 洗練されたスタイルと充実した性能はもちろんご婦人方にも好適です。

新製品 近日発売

ペトリ エイト



レンズ・ペトリ13ミリF1.8 固定焦点式、駒速度16コマ、露出時間1/40秒、露出計完全電気リックアイシステム ASA目盛10~40
 ファインダー・逆ガリレオ式倍率0.46倍EE用シグナル標準装置用マスク付

シャッター・完全ロック装置、連続撮影装置付

フィルムカウンター・自動復元、残数標示式

駆動方式・電動式単3乾電池式4本使用、リモートコントロール及びバッテリー用ソケット装備

駆動能力・連続撮影でフィルム10本以上

寸法・30(横)×136(高さ)×93(奥行)ミリ

重量・ボディ 500g 電池共 620g

付属品・フィルター、望遠・広角コンバージョンレンズ{T=1.7倍(22.1ミリ)、W=0.7(9.1ミリ)}、バッテリーテスター、リモートコントロール装置

応募資格・ペトリクラブ会員並にペトリカメラ愛用者で保証書の有効期間内の方
 題材・自由
 サイズ・名刺版またはジャンボサイズ以上キャビネ判まで
 締切・毎月五日
 発表・締切の翌月二十日発売の本誌誌上に優等作品掲載
 賞・掲載作品に優等賞メダル及びペトリ記念品贈呈
 送り先
 東京都千代田区大手町二ノ八 写真同人社内ペトリフォトスクール係